

平成23年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局・帯広防衛支局

開催日及び場所	平成24年3月6日(火) 北海道防衛局 4F 共用会議室		
委員	阿座上委員長(地域経済研究所 理事長) 神谷委員(前北海道教育委員会 委員長) 菊地委員(北海商科大学 教授) 木下委員(公認会計士) 齋藤委員(弁護士)		
審議対象期間	平成23年11月1日 ~ 平成24年1月31日		
審議対象件数	36件		
1 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)			
抽出件数	総件数10件	(審議概要) ・局担当者から契約状況、指名停止、低入札状況の説明 ・対象件数より抽出した10件の概要について局担当者が説明後、委員による審議	
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)		1件
	一般競争(政府調達協定対象外)		7件
	公募型指名競争		0件
	指名競争		0件
	企画競争		0件
	随意契約		0件
建設コンサルタント業務等	2件		
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答	
	<p><b>【指名停止状況説明】</b> ・特になし</p> <p><b>【低入札状況説明】</b> ・特になし</p> <p><b>【抽出案件】</b> ○建設工事等(北海道局) 一般競争入札方式(政府調達協定対象)</p> <p><b>a [早来(23)燃料施設新設等土木工事]</b></p> <p>・この事案は、落札者以外は予定価格超過となっているが、何か理由が考えられるか。</p>	<p>・一般的な造成工事や舗装工事など標準歩掛で積算できる工事と異なり、当該工事は燃料タンクの製缶工や消火施設の消火機器、消火ポンプなど専門業者へ見積りを徴取する工種を含む工事である事から、一般的な土木工事に比べると積算が難しかったのではないかと思われる。</p>	

	<p>・燃料タンク工事は、一般土木工事とは違い競争参加の面で専門性があるのか。</p> <p>○建設工事等(北海道局) 一般競争入札方式(政府調達協定対象外)</p> <p><b>a [八雲(23)電源設備改修電気工事]</b></p> <p>・低入札であり入札金額にかなりバラツキがあるが、何か理由が考えられるか。</p> <p>・メーカーの価格競争により納入価格が変わるものは、納入価格の調査をやってみてはどうか。</p> <p>・低い価格で納入された資材は、品質に問題無いのか。</p>	<p>・国交省においても飛行場などで燃料タンクの工事はあると思うが、当省のように、毎年工事を発注している発注機関は少ないと思われる。</p> <p>この様な状況から施工実績のある業者が限られてくるため、特定建設工事共同企業体の構成員の資格要件を緩和し、より多くの業者が参加かつ競争性が確保出来る様に配慮して、競争参加資格を設定した。</p> <p>・当該事案は、メーカーが製作(キュービクル)した受変電設備を工業者が設置する工事である。入札に参加した業者はメーカーから見積りを徴取して積算に反映しているものと思われるが、メーカーは相当数おり、それぞれの入札参加業者が、どのメーカーから見積りを徴取したかは分からないが、徴取したメーカー間の見積り金額の差によると思われる。</p> <p>・資材価格の調査は実施している。調査の結果、受変電設備はメーカー価格に対して業者納入価格が概ね50%で取引さされていることから、局積算時にはメーカーからの見積りに対し50%の査定を行っているが、更に低い価格で取引される場合もあるようだ。</p> <p>・受変電設備はメーカーの工場における品質管理の下で製作されており、また本件工事の納入メーカーは公共工事における納入実績も多く、当省工事においても納入実績のあるメーカーであるが、これまでに品質上問題があった事は無い。</p> <p>・低入札事案の検査は、機器及び施工全般において厳格に対応する必要がある事から、担当課長等が検査官となって確認を行っている。</p>
--	--	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札となった結果を踏まえ資材の価格を下げる等、その後の積算に反映させないのか。</li> </ul> <p><b>b [早来(23)管理棟新設建物工事]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3社がヒアリングを辞退しているが、何か理由が考えられるか。</li> </ul> <p><b>c [稚内(23)集積場新設土木その他工事]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料貯蔵施設整備に伴う土木工事との事だが、特殊な工事なのか。</li> </ul> <p><b>d [東千歳(23)受電室改修等建築工事]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的にどのような改修工事を行うのか。</li> </ul> <p><b>e [東千歳(23)空調設備改修機械その他工事]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該工事は、ダクトを交換するような工事か。</li> <li>・応札業者は、機器を製造する業者か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受変電設備等の機器は、メーカー側が同時期に複数の物件を受注する場合には効率的な工場製作ができることによる価格低減や、在庫として持っているものを捌く為に販売価格を大幅に下げる事もあり得るが、常にそのような状況にあるとは限らないため、低い納入実績により積算を行うことは、必ずしも適正とは言い難い。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該工事は、施工体制確認型総合評価方式の事案で、調査基準価格を下回っている場合施工体制の確認をし、評価点を出すためのヒアリングを行うが、そのヒアリングを辞退したものである。 当該3社は、調査基準価格を下回っている事から、ヒアリング資料の作成に手間がかかること及びヒアリングを受けても高い評価点を得る事は難しいと判断されたものと思われる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外のドラム缶置場となるコンクリート舗装工事で、特殊な工事ではない。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十数棟の建物に係る部分的な建具取替、屋上の防水及び外回りの塗装工事である。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した空調設備機器を改修する工事である。</li> <li>・一般的な工事業者である。</li> </ul>
--	--	---

	<p>・入札参加業者数が二十数社と多いが、何か理由が考えられるか。</p> <p><b>f [真駒内(23)既設建物耐震調査]</b></p> <p>・低入札であり入札金額に大きく開きがあるが何か理由が考えられるか。</p> <p>○建設工事等(帯広支局) 一般競争入札方式(政府調達協定対象外)</p> <p><b>a [帯広(23)宿舍解体工事]</b></p> <p>・低入札価格となっているが、積算はどのように積み上げているのか。</p> <p><b>b [帯広(23)震災関連)排水施設整備土木工事]</b></p> <p>・震災関連工事とは、どのような工事か。</p> <p><b>c [平成23年度矢白別演習場周辺地区緑地整備崩落地調査設計業務]</b></p> <p>・当該業務においても、落札率約63%となっているが、業務の内容的には難しくはないか。</p>	<p>・工事金額が約2億円と設備工事としては規模が大きいこと、工事内容も単純であること、建築工事等の工種との関わり合いが少ないことが要因と考えられる。</p> <p>・当該調査は、簡易的な耐震診断である事、耐震診断を専門的に行っているコンサルタントはそのノウハウがある事により社内スタッフにより完結できる事など、経費的に圧縮できるものがあるものと思われる。 当該落札業者は、耐震診断を専門的に行っているコンサルタントであるが、その実績は地方自治体しか無いため、是非、国の事業を受注したかったとの事であった。</p> <p>・当該事案は全棟解体で、解体工事の歩掛かりは無く、見積り価格により積算している。</p> <p>・この度の東日本大震災の教訓から震災時に対応しうる防衛施設の整備として、第3次補正予算が組まれたもので、震災に絡んだ工事として急遽計画された事案である。</p>
--	--	---

		・当該業務は、崩落した牧草地の土質調査（ボーリング調査含む）と原因究明及び対策の検討並びに実施設計業務であり、特殊な工事の設計業務ではなく、一般的なコンサルタント業者のノウハウが有れば可能な設計業務であり難しい業務ではない。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	〔意見の具申等〕 ・特になし	〔回答〕

2 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について			
	談合疑義件数	－件	(審議概要) ・該当案件なし
工事	談合情報	－件	
	点検結果疑義	－件	
業務	談合情報	－件	
	点検結果疑義	－件	

委員会による意見の具申又は勧告の内容	〔意見の具申等〕 ・特になし	〔回答〕
--------------------	-------------------	------

3 入札結果の事後的統計について		
審議概要	・順位傾向、落札率、応札率、低落札について説明	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答
	[順位傾向] ・特になし  [落札率・応札率] ・特になし  [低落札] ・特になし	